

新型アルミボルト「ALTIMA(アルティマ)」の販売を開始します。

日本軽金属株式会社との共同特許を利用した従来技術を超える自動車用アルミボルトを、「ALTIMA」の商標で販売を開始します。

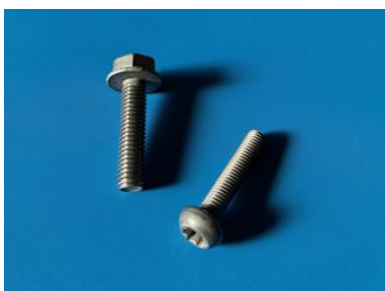
自動車用アルミボルトは耐久性と安全性を重視され、特に応力がボルトに長期にわたり集中した際にリスクが高まる応力腐食割れの発生が無いことが必須条件となります。同時に従来技術に比べ、より高強度なアルミボルトへの期待がありました。

「ALTIMA」は欧州車や一部日本車で利用されている従来の自動車用アルミボルトに対し、応力腐食割れの耐性は同等で、かつ強度を 10%以上向上させた自動車用ボルトです。この技術は 2024 年 7 月 11 日にご報告の通り、日本軽金属株式会社との共同特許(特許第 7496106 号)をベースにし、約 4 年の安全性検証などの製品開発を経て、発売するに至りました。

今後は、軽量化、非磁性、導電性、耐食性やゆるみに対する性能等の機能を重視する電気自動車、無人エアモビリティ関連市場をはじめとして、ロボット、インバーター、バッテリー、アルミバスバー、環境関連インフラなど、環境負荷低減やリサイクル性を重視する市場に対し、日本軽金属株式会社と引き続き両社にて協働し、取り組んでまいります。

「ALTIMA」の特徴は以下の通りです。

1. 引張強度は 460Mpa 以上、耐力は 380Mpa 以上で、従来の自動車用アルミボルトに対し 10% 以上の高強度です。JIS で定められたアルミ規格で言えば AL5 にあたり、従来品の AL4 に対し、ワンランク上の規格となります。
2. 応力腐食割れに対する耐性は、従来品に比べ同等以上です。
3. ボルトの割れや内部の空洞を抑える加工条件を開発し、そのノウハウにより生産した安全性の高いボルトです。



以上